

Create an unchanging tomorrow 変らない明日を創る。

鐵和電設は昨年12月に50周年を迎えました。



Q 地域貢献事業も盛んです

室蘭市のまちづくり活動がスタートしたことをきっかけとして、2009年から清掃活動を行っています。地域の美化活動に貢献しようと、会社周辺の清掃から始めました。地域の人たちから「いつもお疲れさま」と声をかけられることも。参加人数が多い時にはイタンキ浜



や知利別川周辺などに出向いてのごみ拾いも行い、公園の草刈りなども実施。初めて清掃活動に取り組んだ時には自転車やタイヤなどが捨てられていることもありましたが、今ではさまざまな会社や団体が取り組んでいて、目立ったごみは見られなくなりましたね。

設立50周年の記念事業として、まちへの恩返しの意味を込めて、エアコンを市に寄贈しました。私の子どもたちからも「学校の中は暑い」という声を聞いていたこともあり、地域の未来を担う子どもたちをサポートしようとの思いで10台寄贈。その後、市に300万円を寄付させていただきました。



鐵和電設株式会社
代表取締役社長
徳本 栄 一 氏

1981年10月10日生まれ。登別市出身。2007年2月鐵和電設入社、2014年社長就任。
[ほか主な役職]
室蘭地方電気工事業協同組合理事、同青年部長、室蘭電業協会会長、北海道電気工事業組合青年部連合会 副会長



◀徳本社長インタビュー
新世代のみなさまへメッセージ

成長続ける、51年目の絆

Q コミュニケーションを重視している理由は何ですか

電気工事業として、現場での作業が中心になっています。特に現場では作業に危険が伴うこともあることから普段から何でも話し合える関係を築くことで、いざというときに力を発揮できるようにしています。年齢の若い社員から経験を積んだベテランまで在籍、どんなことでも相談し合える社風が働きやすい環境につながると考えています。現場では午前10時と正午、午後3時の計3回、休憩時間を取っております。ジュースなどを飲みながらコミュニケーションを深めており、私も時々現場を回りますが、たわいのない話でも関係を深めるきっかけになっているように感じます。



初めての会社に出る高校生は、社会人になることへの不安を抱えています。就職に向けた学校訪問で、コミュニケーションを重要視していることを説明。インターンシップで学生が訪れた際にも、しっかりと話をし不安の解消に努めています。



Q 社内でのコミュニケーションツールが充実していますね

会社の親睦会を定期的に開催しています。以前は花見やキャンプもしておりましたが、現在は新年会や忘年会などを開催。50周年記念の社員旅行では、東京に行き、屋形船に乗って食事をしたり、スカイツリーを見学したりと家族も含めてリフレッシュできました。

Q 就任から10年、思い描いていた会社になっていますか

少しずつですが、近づいていると思います。就任当時は右も左も分からず、がむしゃらに取り組みしましたが、やはり重要視したのはコミュニケーションの構築です。まずは役員間でのコミュニケーションの構築から始めて、役員が担当する各チームで大切にしていまして伝えた。それまでは競い合うような関係でしたが、このチームが忙しい時には別のチームが協力するなどの体制ができました。拠点がある室蘭、札幌同士でも、いい連携ができていくと思います。



昨年設立50周年を迎えた室蘭市中島町の電気設備工事業・鐵和電設は、コミュニケーションを重視した社風が特徴的。年齢に関係なく話しやすい環境を整えるなど働きやすい職場、人づくりに注力しています。徳本栄一代表取締役社長に会社運営の思いを聞きました。

室蘭民報社報道部 石川昌希

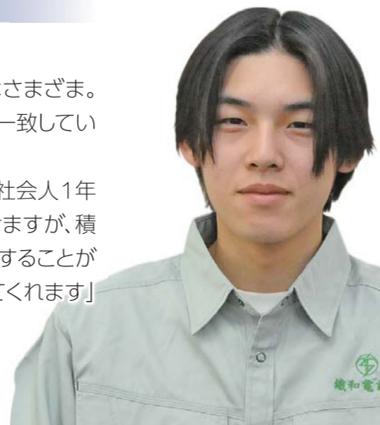
新時代を担う鐵和のホープ

～働きやすい環境に感謝～



入社4年目の横田悠樹さん(22)と1年目の駒井龍矢さん(19)は、ともに室蘭市内の公営住宅の配線工事などに携わっています。横田さんは父方の祖父母が室蘭に住んでいる縁で、留萌工業高校卒業後に入社。幼少期には室蘭に頻りに遊びに来ていたといいます。駒井さんは室蘭工業高校在学中に見学に訪れた際、社員同士が気兼ねなく話している雰囲気自分が合っていると感じて入社を決めました。横田さんは「先輩から丁寧に教えてもらうことが多かったです」と振り返り、新卒入社では初めての後輩となる駒井さんへ手取り足取り技術を伝授しています。駒井さんも「説明が分かりやすく、少しずつでも、できることが増え

入社4年目 横田 悠 樹 さん(22)



てきました」と話しています。横田さんは温泉巡り、駒井さんはドライブと休日の過ごし方はさまざま。それでも会社が重視しているコミュニケーションへの受け止めは一致しているようです。横田さんは「現場で分からないことは、しっかり教えてください。社会人1年目は緊張もあり、分からないことはばかり。先輩たちからも声をかけますが、積極的に聞いてきてほしい」、駒井さんも「もしかしら『怒られたりすることが多い』と思うかもしれませんが、新人の目線に立って丁寧に教えてください」と話しています。

入社1年目 駒 井 龍 矢 さん(19)



鐵和電設では共に成長できる、「熱意」ある方を募集しています
次の時代を一緒に創りましょう



地域に感謝と貢献を、51年目のスタートラインへ 確かな技術と絆を大切に。これからも。

- 【事業内容】**
- 電気設備工事
 - 建築電気設備工事
 - プラント電気設備工事
 - 通信設備工事
 - 防災設備工事
 - 消防施設工事
 - 保守点検・修繕業務

昭和48年12月	室蘭市知利別町にて鐵和電設株式会社 設立 徳本順三 代表取締役就任
昭和52年 1月	本社を室蘭市中島町へ移転
昭和54年 4月	札幌市白石区に鐵和電設株式会社 札幌営業所 開設
昭和54年 4月	建設業許可取得 (電気工事業、電気通信工事業、消防施設工事業)
昭和59年 6月	資本金5,000,000円に増資
平成 2年 5月	新社屋(現社屋)を同所に新築
平成 2年 6月	資本金10,000,000円に増資
平成26年 6月	徳本栄一 代表取締役社長就任
平成28年 2月	資本金20,000,000円に増資
平成28年 8月	特定建設業許可取得(電気工事業)



<https://tetsuwa-densetsu.com>

【本 社】室蘭市中島町3丁目22番10号……TEL(0143)43-1748
【札幌営業所】札幌市白石区北郷3条10丁目2番1号……TEL(011)873-9141